

# 新見市様第2期PPA事業概要

※ 新見市様におけるゼロカーボン実現の一環として、同市における下記ライフライン施設に、太陽光発電設備を設置し、再生電力の自家消費量を最大限に高めることを目指し、産業用蓄電池を導入すると共に、その活用にエネルギー先端企業と協業することでPoCを実施し、PPA事業における産業用蓄電池の有効活用モデル（Niimi GX Model）を共創する。

## 新見浄化センター様

- 太陽光発電容量：**354.38kW**（580W×611枚）
- 蓄電池容量：**323kWh+EV充電器（PowerX）** ※PPA電力自家消費とEV充電に併用予定



- 年間総発電量予測：**約37万kWh/年**（安全率5%、発電劣化1%/年のロス見込む）
- 年間CO2削減予測：**153.5 t-CO2/年**（上記のロスに加え、余剰5%を見込む）
- 再生比率予測：**38.2%**



パワーエックス社の蓄電池とEV充電器設置事例

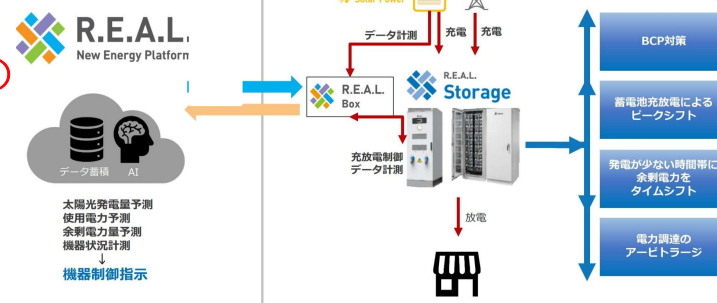


## 馬塚浄水場様

- 太陽光発電容量：**429.78kW**（570W両面発電パネル×754枚+石灰石敷設）
- 蓄電池容量：**387kWh（Huawei）+ AI制御システム（i-GRID）**



- 年間総発電量予測：**約38万kWh/年**（安全率20%、劣化1%/年のロス見込む）
- 年間CO2削減予測：**156.2 t-CO2/年**（上記のロスに加え、余剰5%を見込む）
- 再生比率予測：**40.1%**



アイグリッド社のAI制御事例